



# 天童



【特集】

## 第54回山形県民芸術祭開幕式典・記念公演 「未来は託す」～吉田大八と天童～

フィナーレの花駒おどりで、出演者全員が舞台に参加し、会場を盛り上げました



## 一粒の麦から多くの芽吹きを

天童市芸術文化協会

会長 辻 輝彦

「衆口金を鑰す豈信なる哉……」は、申すまでもなく、吉田大八の絶命の辞。この天童織田藩が生んだ維新の英傑の一生を軸に、昨年九月に、県民芸術祭記念公演の場で、天童の文化と歴史を高らかに歌い上げたのが、「未来は託す」〜吉田大八と天童〜であります。

当日は、立見の出る満員の来場者の下、芸術文化団体や天童高校演劇部などが、観衆の心を熔かす熱い演技を披露し、第十八回国民文化祭やまがた2003や市民創作劇場、アートフェスティバルなどに匹敵する、天童の芸術文化史を彩る快挙の一つとなりました。

また、この公演の勢いそのままに、今年の第五十三回天童市民芸術祭も賑々しく開催され、大きな成果を上げることが出来ましたことは、偏に御支援を賜った市民の皆さんのお蔭であり、厚く謝意を表する次第であります。

現在、全国的には、東京オリンピックを目標に、国や県、市町村レベルにおいて新たな文化振興策が立案され、文化施設の整備や新たなソフト事業も取り組まれつつあります。

こうした状況を鑑みながら、翻つて見たときに、「一粒の麦、地に落ちて死なずば、唯二つにてあらん、もし死なば多くの実を結ぶべし」という新約聖書の一節に思い至りました。

是非、今年の県民芸術祭記念公演が、決して一過性のもではなく、一粒の麦の如く、天童市民という土壌にしっかりと根を下ろし、新たな天童文化の多くの芽吹きに繋がるよう願ってやまないものであります。



## 天童市芸術文化協会とは

天童市内で活躍する文化団体が連携を図り、文化活動の健全な発展と、地域文化の振興を図ることを目的として、「天童市民芸術祭」の運営や「天童市芸術文化振興基金」を活用した市民の芸術文化活動の支援を行っています。

平成27年に、名称を「天童市文化団体協議会」から「天童市芸術文化協会」に変更し、新たな天童市芸術文化協会の更なる発展と本市の芸術文化の振興のため、活動しています。

加盟申込み  
問合せ

天童市市民部文化スポーツ課 芸術文化係

電話023-654-1111

〒994-8510 天童市老野森1丁目1番1号

# 【特集】

## 第54回山形県民芸術祭・第53回天童市民芸術祭 開幕式典・記念公演報告

平成28年9月3日、天童市市民文化会館で、第54回山形県民芸術祭・第53回天童市民芸術祭開幕式典及び記念公演が開催されました。

天童市芸術文化協会では、天童市の幕末における重要な人物でありながら、次第に忘れられつつある、天童織田藩家老吉田大八の生涯をテーマとし、演劇や詩吟、合唱等を交えた公演を行いました。

### 山形県民芸術祭開幕式典

日時

平成28年9月3日(土)

開場 / 13:00 開演 / 13:30

会場

天童市市民文化会館

### 開幕式典次第

- 開 幕  
齊唱 山形県民の歌「最上川」  
天童市合唱団体連絡協議会
- 主催者あいさつ
- 登壇者（主催者）紹介
- 式典閉式
- 記念公演

「未来は託す」  
～吉田大八と天童～



山形県知事  
吉村 美栄子 様



山形県芸術文化協会会長  
大谷 駿雄 様



天童市長  
山本 信治 様

# 歓迎セレモニーから

## 呈茶

天童市茶華道連合会



## 民謡ステージ

天童民謡寿菁会

川東民謡連合会



## 雅楽演奏

ハンドベル演奏「天童市民歌」

天童大町羽黒神社雅楽会

ましみず神楽会

天童市更生保護女性会



## 【展 示】

### 吉田大八関係資料展示

(吉田大八会、天童郷土研究会)



### 生け花

(天童市茶華道連合会)



### 将棋資料展示

(日本将棋連盟天童支部)



### 将棋駒製作実演

(山形県将棋駒協同組合)



この度の開幕式典は天童市で開催されましたが、大ホールでの記念公演と共に大集会室では呈茶、生け花や大八関係資料、歴史資料、将棋資料などの展示が並びました。公演の間には多くの観客が入場され、まためったに見られない資料が目を引きました。協力と展示していただいた各団体には心より感謝いたします。統括 伊藤有光

## 協賛施設一覧

### 天童市美術館

- ・ 開館時間/9:00~18:30  
(入館は18:00まで)
- ・ 住所/天童市老野森1-2-2
- ・ 電話/023-654-6300

### 広重美術館

- ・ 開館時間/9:00~18:00  
(入館は17:30まで)
- ・ 住所/天童市鎌田本町1-2-1
- ・ 電話/023-654-6555
- ・ 料金/600円

### 旧東村山郡役所資料館

- ・ 開館時間/9:00~18:30  
(入館は18:00まで)
- ・ 住所/天童市五日町2-4-8
- ・ 電話/023-653-0631

### (公財)出羽桜美術館

- ・ 開館時間/9:00~17:00  
(入館は16:30まで)
- ・ 住所/天童市一日町1-4-1
- ・ 電話/023-654-5050
- ・ 料金/500円

公演のチケットをお持ちの方には、当日のみ、施設が半額・もしくは無料で鑑賞いただける協賛をいただきました。感謝します。

## 開幕記念公演

# 「未来は託す」 ～吉田大八と天童～



脚本／佐々木 亜希子 演出／加藤 和 男  
脚音 楽／木 島 由美子 演出補助／鶴 英里子



鶴 英里子さん

幕が上がった時の高揚感。そして幕が下りた時の充実感。本番当日、ここに辿り着けるまでの様々な出来事が思い出され、満席の会場から響く沢山の拍手と共に、演出補助として携われたことの喜びを感じました。天童高校演劇部の若さあふれる生き生きとした力強い演技、天童南部小学校維新軍楽隊の堂々とした演奏、そして天童の文化を支え継承している出演者一人一人の熱い思いが、今回のテーマ「吉田大八」の考える精神と重なり、素晴らしい舞台を作り出すことができたように思います。世代を超えた芸術の交流は、まさに天童市の宝と言えるでしょう。



### ● 県立天童高等学校演劇部



### ● 天童高校演劇部 部長 田口 佳乃さん

今回の公演は3年生11名が出演しました。テーマの吉田大八のことは、歴史上の人物で名前しか聞いたことはありませんでした。公演には私達より若い世代も参加したので、大八を知る良いきっかけになったと思います。

### ● 市立天童南部小学校維新軍楽隊保存会

天童南部小学校のみなさんには、維新軍楽隊の演奏のほか、大八が督学を務めた養正館の学訓を披露してもらいました。



### ● 特別出演

RSJ★リトムスリールジョワダンスチーム



## ● ゲストトーク……吉田大八を語る ●

大八が命を絶った観月庵の天井には、現在も当時の血染めの天井を保存しています。本来大八は戦いを好む人物ではなく、命を懸けて藩を守ろうとしたと言えるでしょう。そういう、人の為に尽くすという精神は、今の若者にも是非受けついで言いたいと思います。



妙法寺住職観月庵主  
矢吹海慶さん



天童郷土研究会会長  
湯村章男さん

大八は養正館の督学となり、新しい学問の普及に努め、経世救民を進めた、名実ともに天童藩を代表する人物でした。大八の生き様を見て育った若者たちは、明治の時代で大きく羽ばたいていきました。天童には、大八の「未来は託す」という思いが受け継がれているのです。



オープニング バレエ「2人の童の舞」



合唱「風ノ歌」、「未来は託す」



詩吟「絶命の辞」



フィナーレの「天童花駒おどり」  
サンババージョン生歌を披露



脚本を担当した佐々木亜希子さんが、  
脚本と作詞に込めた想いを語りました



ジャズ「世界は日の出を待っている」

### 阿部豊明さん (音楽担当・バンド指揮)

150年前の天童とはどんな時代だったのか。人々の平和な暮らしを希求し奔走した大八。その人物像に迫り、大八の苦悩や悲劇を分かり易く表現したいと、脚本は第7稿に及びました。大勢の力を結集して創作した総合舞台は、郷土の歴史を学ぶ最良のきっかけにもなったと思います。また、音楽は序曲から合唱までの何れの楽曲も素晴らしく、末永く演奏を続けたいし後世に残ることでしょう。世代を超えての舞台創りに、天高演劇部が大きな役割を果たしました。感謝の一言です。



### 木島由美子さん (作曲、シンセサイザー演奏)

今回の舞台は、合唱曲2曲の作曲と本番での生演奏を担当させて頂きました。舞台の吉田大八については全く知らなかったのですが、身近にこのような幕末のドラマがあることに大変驚き、感動し、ぜひ大八の遺志を伝えたいという思いがありました。連続と続く

歴史の流れ、先人達の思いの中での大変濃厚で手応えのある時間でした。

声を掛けて下さった阿部豊明さん、合唱団、アンサンブルのメンバー始め関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

### 着付担当

森川慶子さん

天童高校演劇部、大半着物に袴の着付け担当。私服中はスマホ、おしゃべりも、衣装をつけた途端、天童藩武士になりきっていました。一人二役の短時間での衣装替えでは、間一髪で舞台に間に合った冷や汗場面も。終了後各自脱いだ衣装をたたみながら、「昔は袴をたためないとお嫁にいけない」「たためた!いける。」そんな会話が楽屋のフィナーレに。



袴から  
白装束へ  
早着替え!

### 花駒おどり編曲・出演者

岡田吉春さん

前半は原曲のまま、後半はサンバのリズムになり、エンディングに「未来は託す」のメロディーを入れるという前提のもと、華やかに盛り上げ最後は一つの音で幕を閉じるというイメージで作りました。リハーサルまでの踊りと歌の練習用として音源のCDを準備しました。



### ステージ担当・群読出演

村山秋一さん

YCBは5名が舞台担当で、2名が背面の映像操作係、3名が道具係でした。私は小道具係でステージに机、椅子等の出し入れをしました。たくさんの方々がそれぞれの役割を持ち、みんなで作り上げる大切さや面白さを実感しました。最後に、高校生の活躍に拍手!



### 場内整理担当

大石英一さん

当日の入場者数に見当がつかないまま入口で待機していました。会館前とロビーの催し物を多くの方が見ており、受付付近も徐々に混んできました。開場時刻になれば大変なことになりそうだと感じ、大石田町と白鷹町の団体は先に誘導し、他の方には入口で4列に並んでもらい何とかスムーズに入場してもらいました。



### 受付担当

佐藤政幸さん

受付開始前から「沢山のお客様が来てくれるだろうか!」と心配でしたが、会場は満席。この上ない喜びでした。式典・講演・展示等の運営も、見事でした。関係各種団体の諸準備・練習などに敬意を表したいと思います。天童市の協調性・団結力、更には「心と情熱」を内外に発信できたのではないのでしょうか。



### ケータリング担当

大内久子さん

出演者の方、お手伝いの方たちのお弁当424個を各々の部屋にお届けし、食後に回収するお仕事でした。

台車に乗せてエレベーターに乗ったり、スロープを登ったり苦労したところもありましたが、「ごころうさま」と優しいねぎらいの言葉もいただきました。



出演者328名、  
スタッフ96名の  
総勢424名でした!

## 「未来は託す」

作詞…佐々木 亜希子  
作曲…木島 由美子

主君の願いは我が願い  
民の願いも我が願い

新たな時代も 豊かな国も  
願いてやまぬ 皆の幸

わが命より重きもの

人はみな 天に生かされ 使命に生きる  
時 不詳 なれど我が生に悔いはなし

民を守るが武士の命  
文にも武にも偏らず

智恵と技とを身につけて  
弱きを助け 傲りを諫む

命を尊ぶ 政

人はみな 天に生かされ 使命に生きる  
築きゆけ 新たな郷を 未来は託す

妬み 誹り 謀

難はつきもの 誠意を尽くせ  
人を裏切らず 偽らず

天知る 地知る 我ぞ知る  
濡れた衣も いつかは晴れる

人はみな 天に生かされ 使命に生きる  
君たちは 不信を絆に 未来は託す

この身は死して朽ちるとも  
志と思いは死なず

夜は明ける 今世が開ける  
麗しき土地 愛おしき民

自身の花を咲かせゆけ  
人はみな 天に生かされ 使命に生きる

拓きゆけ 新たな時代を 未来は託す  
人はみな 天に生かされ 使命に生きる

手を結び 平和な時代を  
未来は君らに託す

# 民 芸 術 祭

俳句・短歌・雑誌「天童」・  
パッチワーク合同展



第23回押し花額絵作品展  
押し花しおり作り無料体験



第53回市民美術展



第40回記念天童混声合唱団  
定期演奏会



## 平成28年度 天童市芸術文化協会加盟団体

番号	団体名	代表者
1	村山美術	遠藤昭吾
2	宝樹社	伊藤有光
3	らくがき会	辻輝彦
4	天童短歌会	鈴木綾子
5	天童市合唱団体連絡協議会	工藤俊孝
6	若葉の音楽会	奥山善廣
7	ビッグ・スウィング・フェイス	阿部豊明
8	天童市書道連盟	鈴木千岳
9	全日本写真連盟天童支部	渡辺哲志郎
10	天童梅若亀弘会	松田充弘
11	天童緑鳳会	安喰邦男
12	乾ふじ会	藤間乾
13	佛向寺踊躍念佛保存会	井澤隆徳
14	高掬聖霊菩提獅子踊保存会	岡崎俊雄
15	天童維新軍楽隊保存会	山口清志
16	天童市詩吟愛好会連絡協議会	大木広子
17	天童市茶華道連合会	佐野宗鶴
18	天童郷土研究会	湯村章男
19	吉田大八会	矢吹海慶
20	天童盆栽愛好会	黄木紘友
21	日本盆栽協会天童支部	瀬野文義
22	天童民謡寿菁会	伊藤完一
23	雑誌「天童」	鈴木実
24	天童市プラス・オルケスター	川崎慎之介
25	天童俳句会	長谷川義昭
26	天童なつメロ愛好会	蜂谷多喜男
27	舞踊連盟鳳舞会	松若寿恵玲
28	天童市野草と親しむ会	佐藤定四郎
29	クラシックバレエしらゆり会	工藤葵
30	川東民謡連合会	佐藤昭二
31	日本将棋連盟天童支部	大泉義美
32	天童広重研究会	辻輝彦
33	箏愛好会(箏慶会)	宮本伶慶
34	天童市大正琴愛好会	斎藤正子
35	赤松盆友会	会田清
36	天童押し花サークル	山口静子
37	天童市伝承芸能保存団体協議会	山口清志
38	天童春蘭愛好会	細矢金一
39	天童ハワイアンクラブ	東海林仁
40	天童歌謡クラブ	奥山恒彌
41	龍翔会	龍連山
42	能楽あ字門の会	森川慶子
43	日本画竹馬会	設樂雅信
44	天童ジュニアオーケストラ	増川のぶ子
45	パッチワークサークルドリームコットン	安孫子夏江
46	天童菊の会	佐藤政幸
47	YCBクリスタルサウンズ	矢萩啓三
48	アッサンブラージュアートバレエクララの会	瀬戸志保





創るよろこび、  
深めようわれらの文化

# 第53回天童市

部門別芸術祭日程表

### 〈展示・発表部門〉

催物	実施期日	会場	実施団体
茶会・花展	花展: 10月15日(土)~16日(日) 茶会: 10月16日(日)	市民文化会館	天童市茶華道連合会
天童盆栽愛好会	10月7日(金)~10月9日(日)	市民プラザ	天童盆栽愛好会
日本盆栽協会天童支部	10月14日(金)~16日(日)	市民プラザ	日本盆栽協会天童支部
天童菊花展	10月21日(金)~11月7日(月)	わくわくランド	天童菊の会
第53回市民美術展	10月25日(火)~30日(日)	市民プラザ	村山美術・宝樹社
全日本写真連盟天童支部展示会	10月31日(月)~11月6日(日)	市民プラザ	全日本写真連盟天童支部
幼児と絵描きで遊ぼう会	11月4日(金)	市民プラザ	らくがき会
短歌、俳句、雑誌「天童」、 パッチワーク 合同展	11月11日(金)~13日(日)	市民プラザ	天童短歌会 天童俳句会 雑誌「天童」 パッチワークサークル ドリームコットン
第23回押し花額絵作品展 (押し花しおり作り無料体験)	11月17日(木)~20日(日)	市民プラザ	天童押し花サークル
天童春蘭愛好会展示会	11月19日(土)~20日(日)	市民プラザ	天童春蘭愛好会
第64回市民書道展	11月23日(水)~27日(日)	市民プラザ	天童市書道連盟
第36回天童書道クラブ展	12月2日(金)~4日(日)	市民プラザ	天童書道クラブ
第37回日本画竹馬会展	12月6日(火)~11日(日)	市民プラザ	日本画竹馬会

### 〈音楽・演劇・舞踊部門〉

乾ふじ会・鳳舞会 日本舞踊合同公演	10月9日(日)	市民文化会館	舞踊連盟鳳舞会 乾ふじ会
天童市吹奏楽の祭典	10月30日(日)	市民文化会館	天童市プラス・オルケスター
YCBクリスタルサウンズ 第4回定期演奏会	10月30日(日)	市民プラザ	YCBクリスタルサウンズ
アッサンブラージュ・アート・バレエ 第3回発表会	11月13日(日)	市民文化会館	アッサンブラージュ・アート・バレエ
天童梅若謡曲素謡大会	11月13日(日)	市民プラザ	天童梅若亀弘会 天童緑鳳会
第43回天童詩吟愛好会 吟詠吟舞大会詩吟の集い	11月20日(日)	市民プラザ	天童市詩吟愛好会連絡協議会
第20回天童市琴城流 大正琴愛好会発表会	11月26日(土)	市民プラザ	天童市大正琴愛好会
第40回記念天童混声合唱団 定期演奏会	11月23日(水)	市民文化会館	天童市合唱団体連絡協議会
天童コーラスフェスティバル2016	11月27日(日)	市民文化会館	天童市合唱団体連絡協議会
天童なつメロ愛好会	12月4日(日)	市民文化会館	なつメロ愛好会
ビッグ・スウィング・フェイス 38th リサイタル	12月11日(日)	市民文化会館	ビッグスウィングフェイス
レインボーコンサート	12月18日(日)	市民文化会館	若葉の音楽会

### 〈講座・民俗芸能・将棋部門〉

第15回半日歴史散歩	9月24日(土)	小関・高木地区	天童郷土研究会
第52回市民史跡めぐり	10月8日(土)	宮城県多賀城市	天童郷土研究会
第22回大山康晴十五世名人杯争奪将棋大会 第46回天童市市民将棋大会	10月15日(土)・16日(日)	市総合福祉センター	日本将棋連盟天童支部
佛向寺踊躍念仏公開	11月17日(木)	佛向寺	佛向寺踊躍念仏保存会
天童広重研究会主催 文化講演会 「江戸文化と郷土史に関する講演」	12月上旬	広重美術館	天童広重研究会
植物観察会もみじの天童名所めぐり	11月3日(木)	舞鶴山他市内各所	天童市野草と親しむ会

## 第27回吹奏楽合同演奏会



## 天童盆栽愛好会展示会



## 第52回市民史跡めぐり (宮城県多賀城市)



## 日本盆栽協会天童支部展示会



## 赤松盆友会



赤松盆友会は、平成3年、最も身近にある盆栽素材としての「赤松」に着目し魅せられ、試行錯誤を重ね、独自の技術を確認した高橋講師のもとに仲間が集い、赤松盆栽の培養技術の「開発と向上」・「研鑽と普及」を目的に結成されました。以来、会員一同、高橋講師が長年研究し培われた、独自の培養技術の習得をめざし、樹格の向上を求めて努力しています。過去、9回に及ぶ地元での展示会は、隔年開催にも関わらず、多くの観覧者に恵まれ、また、展示会をとおり、馴染みとなった県内外の盆栽仲間との交流も活発化しており、赤松盆栽の仲間づくりの一翼を担っています。

## 天童押し花サークル



『花がすき』『人がすき』『出合いが好き』これをサークルの合言葉にして、講師一大山るり子先生のもと勉強している小さな輪です。郷土の美しさ、景色、文化を大切に、ボランティア活動にそして地域発展のお手伝いとし押し花をとおりして生涯学習、創作活動をしています。(会員50代~80代)

昨年は天童市社会福祉協議会より、押し花を通じたボランティア活動が認められ表彰を頂きました。

たった一輪の草木や花でも場の雰囲気や華やいだ気持ちにしてくれます。この自然の美しさと生命の神秘を少しでも長く愛していきたいので、押し花にして余韻を楽しんでいます。

会員達の創作活動の合同作品展覧会のあとは毎年花や草木に感謝し、舞鶴山の草木塔に参拝し花は心。木は命だと改めて心に思っています。さあ29年度も押し花で元気を届けられるように頑張ります。

## 天童ハワイアンクラブ



天童ハワイアンクラブは、特にハワイアン音楽などを中心にして音楽活動を行っております。音楽活動はブルー・ウェーブスを中心となり、各地のイベントへの参加や慰問活動、ウクレレ教室などを行っております。ブルー・ウェーブスは、平成27年7月に結成20周年記念コンサートを開催。平成28年は東京からのお客様を迎えて自然の中でのライブや交流会を実施。勿論、ハワイの民族舞踊の「フラダンス」も同じく活動を行っております。「音楽とフラは一体」であり、共に活動しております。近年は市内でもフラダンスを習われる方が多くなり、発表の機会も多くなりました。文化祭を始め、いろいろなイベントに参加しております。東京のライブハウスに出演したり、台湾からのお客様を迎えてのライブなども。市内のみならず、「東北ハワイアンサミット」の会員として活躍しています。

## 天童歌謡クラブ



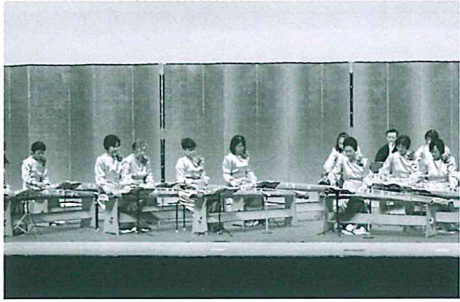
天童歌謡クラブは、平成元年1月27日結成。平成14年天童市文化団体協議会へ加入し、毎週水曜日に天童市福祉センターにてレッスン。現在に至っています。レッスン曲総数427曲(平成28年12月現在)を数えます。

現在会員数28名で、会員の親睦を図りつつ山形市出身の歌手、「花岡和香」さんを講師に新曲を中心にレッスンを励んでいます。

当クラブでは、平成19年度より7月・9月の年2回天童市内の特別養護老人施設、3施設を順次ボランティアに訪問して、利用者の皆さんと一緒に歌ったり、懐かしい歌を披露してはアンコールを載えています。上記の写真は、平成28年9月15日に成生地区内大清水の特別養護老人ホーム「清幸園」で、天童市長始め天童市福祉厚生会理事長などの来賓・施設利用者のご家族も迎えて実施された敬老会の一コマです。ご利用者様の笑顔を見ては、今後もこの活動を続けて行かなければと思う一瞬です。

# 各団体の活動紹介

## 箏愛好会 (箏慶会)



当愛好会は、昭和63年に箏を趣味とする人達の集まりとして4人からスタートしました。

平成4年度から天童市芸術祭に参加し、演奏会を続けています。発表の場所としては他にも、新年演奏会や温習会等の定期開催や、山形県県民会館や村山市民会館での演奏会を行っています。また、特別養護老人ホームへの巡回訪問演奏や、小中学生への和楽器学習の指導にもあたっています。

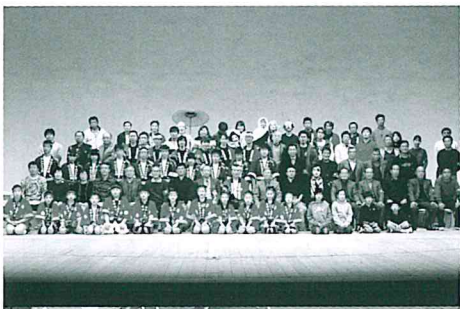
会員は仕事や家事のやりくりをしておの練習参加ですが、生まれれば時を忘れて、熱心に取り組んでいます。みんな助け合い、刺激し合っている活動を続けています。練習後には楽しい語らいの時間を持って、上達への新たな糧としています。

## 天童市大正琴愛好会



平成8年天童市内の琴城流大正琴教室9教室52名の交流の場として愛好会を結成、同年天童市文化団体協議会に加入、翌9年より恒例行事、秋の芸術祭に参加、第1回演奏発表会を開き以来毎年会員皆でとりくむ大切な行事になっている。大正琴で学ぶ曲は、童謡、唱歌懐メロ、民謡、邦楽と多岐にわたり指導員の指導のもと練習にはげむ。学んだものを生かす場として上記に述べた演奏会の他地区の公民館活動や地域の行事への参加、施設の訪問演奏などがあり教室ごとの活動になる。また、年間を通じ教室の学習は、一か月に二回「1回につき2時間」指導員のもとに行われる。琴の練習はもちろんのこと休憩時間や教室終了後さまざまな話に花が咲き、話し込むのも楽しみのひとつです。

## 天童市伝承芸能保存団体協議会



平成11年2月に天童市・天童市教育委員会・天童市民創作劇場委員会の主催による公演事業、第13回天童市民創作劇場『ふるさと芸能散歩』に出演した伝承芸能・神事団体の中で、それを次代に伝えて行くことの困難な状況が話題となりました。

これを契機に、各団体の情報交換、活動協力そして発表活動を目的とした組織を設立する事となり、平成11年6月1日“天童市伝承芸能保存団体協議会”が14の加盟団体により発足、のちに1団体を加え現在に至っています。

平成13年に第1回、平成15年に第2回の伝承芸能フェスティバル公演を行ったが、現在は会員の高齢化等の問題もあり、活動休止中である。

## 天童春蘭愛好会



天童春蘭愛好会は、5月下旬に培養技術等の情報交換しながら勉強会を行っています。

春蘭の発芽は、一般の植物より遅く本葉が展開する8月初旬頃新芽の奥が深い芸を楽しむ新芽鑑賞会を開催しています。

毎年春秋2回、市民プラザにて展示会を開催しております。展示会にここ数年女性の方が多く、栽培管理等について質問をされる等興味を持っていただいているようです。

その他芋煮会、新春蘭談会、天童市民芸術祭等に参加し活動しております。昭和61年3月1日に設立し、平成28年3月、第30回春の展示会で設立30周年という節目を迎え改めて春蘭の普及及び培養技術の向上並びに親睦を図り以上の活動を通じて天童市芸術文化の発展に微力ながら寄与したい所存であります。

# 平成28年度 功労賞・奨励賞等受賞者一覧

## ◆功労賞

- ・渡部 潔 様 (全日本写真連盟天童支部)
- ・深瀬 一美 様 (天童民謡寿菁会)
- ・近藤 守利 様 (天童郷土研究会)
- ・黄木 武雄 様 (天童盆栽愛好会)
- ・水戸 邦夫 様 (川東民謡連合会)



## ◆奨励賞

- ・池田 稔 様 (天童市野草と親しむ会)
- ・松若 寿喜陽 様 (舞踊連盟鳳舞会)
- ・菅野 章子 様 (天童市書道連盟)
- ・藤間 乾 誉 様 (乾ふじ会)

## ◆感謝状

- ・野口 幸男 様 (天童歌謡クラブ)

又、境内の斜面には、市指定天然記念物になっている老松と1万本のつつじが5月中旬には見事に咲き誇ります。

建勲神社宮司

鎌倉景昭



## ●建勲神社の由緒

たけいとおおじんじや

## 天童の文化探訪 5



明治2年明治天皇の思召しにより、信長公の御偉勲に対し、特に神社創立の宣下あり建勲神社の神号を賜り、明治3年日本で最初に天童市の舞鶴山に

社に列せられ鎮座されました。現在の建物は明治17年に移築されました。

天童は二男の織田信雄の4男系10代から13代まで幕末の40年間を統治された藩です。中でも駒作り、献上そば、広重の浮世絵とたくさん宝物を遺していた

## 熊本地震へ 義援金を寄付

天童市芸術文化協会は、熊本地震の復興を目的として、山形県共同募金会天童市支会を経由して、56,706円の義援金を寄付しました。



## 【編集後記】

お陰様で、天童市芸術文化広報誌「きらめき」が No.5の発行となりました。

今回は 第54回山形県民芸術祭開幕式典・「未来は託す」～吉田大八と天童～という大イベントを行いました。県民挙げての大イベントでした。天童市民のみならず山形県民の皆様と共に、文化芸術への思いを共有していくための大切な行事でした。そんな皆様の情熱の集大成が出来上がりました。関係各位の皆様衷心より感謝申し上げます。「寒苦にきたえた梅は、風雪にたえてよく薫る」未来への希望を込めてこの言葉を送らせて頂きます。

- ◆編集委員…松村昌子、伊藤有光、大内久子、黄木孝一、森川慶子、大沼武、松若寿恵玲、高梨富
- ◆アドバイザー…森 睦

きらめき

題字  
鈴木千岳

編集委員長：松村昌子